

■市民の皆様からいただいた「市長への手紙」に対する、回答の内容をまとめました。

○対象となった市長への手紙 : 12件 (ただし、匿名等で回答していない市長への手紙は除く。)
 うち回答済みの件数 : 12件
 うち回答作成中の件数 : 0件
 ○対象とならなかった市長への手紙 : 37件 (匿名、回答不要、市政に直接関係のない内容のもの。)

■回答したもの (受付年月平成30年7月分)

※回答済みのものうち、1件は個人情報に関する趣旨となっており、下記に内容を掲載しておりませんので御了承下さい。

対応状況凡例 : ○=手紙の内容に応じて対応済
 △=手紙の内容を検討中
 ×=手紙の内容に対応できない

NO.	種別	件名	要旨	対応		所管課
				内容	状況	
1	手紙	西村京太郎先生のC11について	<p>先日、TV鑑定団を見ていたところ、ゲストに作家の西村京太郎先生が出演されていて、鑑定品にSL C11のミニモデルを出品されていました。</p> <p>まだ、石炭を燃やして走行をされたことがない、窯の中もきれいで鑑定額も高額なものでした。</p> <p>そのまま、きれいな状態で保存されるかと思いきや、先生は絶対に走らせるとの強い意志をお持ちの様でした。</p> <p>市長もお忙しいでしょうが、総合スポーツセンター「ローズアリーナ」のミニ鉄道のスタッフとともに、先生の所へ是非とも島田市で走行させて下さるように陳情活動をお願いします。</p> <p>もっと欲を言えば、島田市で動態保存ができるようお願い致します。</p> <p>先生もご高齢ですので、急がれる案件と思いません。</p> <p>よろしくお願い致します。</p> <p>既に取り掛かっておりましたら失礼をいたしました。</p>	<p>今回、〇〇様からの御提案を受け、市としても西村京太郎先生の「国鉄型C11」に島田市の軌道式内を走っていただきたく調査いたしましたが、西村京太郎先生の「国鉄型C11」はレール幅が3.5インチのものであります。</p> <p>島田市中央公園ミニ鉄道軌道式のレール幅は5インチと7.5インチの2種類を用意しており、残念ながらありますが、島田市の軌道式内では運行できないことが判明しました。また、3.5インチのレール幅を用意するとなりますと全体的な入替えが必要となり、大規模な費用や時間を要することになります。早急に対応致しかねるため、御提案内容につきましては、見送らせていただきたいと思いますと考えております。</p>	×	観光課 36-7394
2	メール	伊太和里の湯(満天湯)外湯に歩行用手すりを	<p>満天の湯は内風呂から外湯に行く通路に勾配があります。高齢者とか足腰の負重な方が滑りやすく大変危険と思っています。特に雨降りです濡れているときは特に危険です。</p> <p>外風呂に出ないで内風呂だけで帰る人。満天の湯の時は来ない人も見受けれます。現に転んだ方もおり</p>	<p>今回の御提案を受け、市と指定管理者とで現場の確認を行いました。御指摘の箇所には勾配があり、掴まる物が必要かと存じますが、露天に出て左側にシャワー、右側に水風呂があるため、通路の端に手すりを設置することが困難であり、〇〇様がおっしゃるように、手すりを設置するのであれば通路中央にな</p>	×	観光課 36-7394

			<p>ます。</p> <p>何とか安全に歩けるように手すりを増設することを要望致します。内風呂から外湯に出て水平箇所から勾配の先端岩風呂までの通路の中心に取り付けてください。滑って転んだら大けがになります。岩風呂に石も危険です。宜しくお願い致します</p>	<p>るかと思じます。</p> <p>しかしながら、通路の中央に手すりを設置した場合、混雑する土日、祝日には、内湯と露天の行き来の際に、その手すりが障害と感じてしまわれるお客様も出てくる可能性もあります。そうした様々な要因を想定しながら、対応を検討していきたいと考えております。</p> <p>現状では滑り止めのマットを敷く、杖を用意する、高圧洗浄機等での床の清掃強化等、指定管理者と対応を検討しているところであります。手すりの設置につきましても、業者からの専門的な意見や、費用等の確認をしたうえで、前述する要因を考慮し、総合的に判断させていただきたいと思じます。</p> <p>指定管理者と協力し、皆様に安全で快適に気持ち良く入浴して頂けるよう、対応してまいります。</p>		
3	メール	小中学校のクーラー設置について	<p>以前も提案させていただきましたが、耐震化のほうを優先するとのことのお返事でした。</p> <p>が、やはり最近の暑さは尋常ではなくクラス内で熱中症の症状が出ることもよく聞きます。何かあってから動くのでは遅いのではないかと思います。</p> <p>一度、クーラーのない学校で体育の授業を受ける等、一日過ごしてみればどれだけ暑いかお分りいただけたと思います。</p> <p>伊太和里の湯の辺りに子供向けの事業をするよりも先に公立小中学校にエアコンを導入してください。</p>	<p>〇〇様の御心配のとおり、本年は全国各地において例年にないほどの記録的な猛暑が続いており、その影響による熱中症対策の必要性は、十分認識しております。</p> <p>〇〇様の今回の御要望である小中学校へのエアコン設置につきましては、昨年もお問い合わせをいただきましたが、限られた財源の中で総合的な判断として、東海地震に向けた児童、生徒及び教職員の安全・安心確保のための耐震化事業や、施設の長寿命化や漏水対策等学校校舎の老朽化対策を当面の優先課題として取り組むことを御回答申し上げたところで</p>	○	教育総務課 36-7953
4	メール	小中学校のエアコン設置について	<p>先日もメールさせていただきましたが、まだお返事がないので追記します。</p> <p>最近のニュースでもエアコン設置について取り上げられていますが、早急に決めていただきたいのです。</p> <p>毎日親として出来る限りの対策をして学校へ送り出していますが、この暑さなので日に日に食欲も落ち、給食もあまりたべれないようです。実際に健康被害が出ている状態です。</p> <p>こんな状態ではいつ熱中症になってもおかしくありません。</p> <p>8月末からまた二学期がスタートしても暑い日が続くでしょう。また来年もこのような暑さになる可</p>	<p>エアコンの市内全小中学校への設置には、数十億円の初期投資及び毎年度の電気代が数億円必要であると見込まれていることから、市単独での財政負担は困難であり、引き続き国の補助事業を活用した教育環境の整備に努めていきたいと考えております。</p> <p>現在、市としましては、本年の猛暑の状況に対し、児童生徒の健康を守るための猛暑対策が国レベルでの緊急の課題との認識の下、エアコン設置に向けた国等の追加財政支援等について緊急要望を行っていく予定です。</p>		

			<p>能性もあります。</p> <p>豊田のように死者が出ないと慌てて対策しないのでしょうか？</p> <p>7/24 の朝日新聞でも官房長官が小中学校のエアコン設置に財政支援をすると書いてありました。</p> <p>お願いします。子供達の健康、命を守るために税金を使ってください。</p> <p>静岡県はエアコン設置率がかなり低い県です。エアコンは贅沢品ではありません。お金がかかる、贅沢だと言うのであれば市役所、公の施設などもエアコンを使うべきではないと思います。</p> <p>何を言ってるんだと思われるでしょうが、じゃあそれなら子供達が一日を過ごす場所がどうしてこんなに環境が悪いのか、大人はエアコンが当たり前の所で生活してるのに子供達は我慢しろなんてもっとおかしい話です。</p> <p>来年の夏までに設置を完了できるようにしてください。</p>			
5	メール	小中学校の教室空調について	<p>昨今、地球温暖化の影響で特に夏場の気温が上昇傾向にあり熱中症患者が増加し先日は小学生が亡くなるという傷ましい事故も発生しています。その様な中依然として小中学校の教室には冷暖房機器が設置されず猛暑の教室で学習を続ける児童は集中が出来ない事と熱中症のリスクも追っていると思います。10年間、教育委員として教育行政に関わった染谷様ですので当然学校で起こっている状況を認識され指示されていると思われませんが、学校および市からアナウンスがありませんのでお問い合わせくださいさせていただきました。</p> <p>イベントに補正予算を組む前に将来を背負って行く子供たちの教育環境、集中して学習できる整備をお願いしたく。35度近い部屋で皆さんは業務可能ですか？暫定対応および恒久対応の表明をお願い致します。</p>	<p>〇〇様の御心配のとおり、本年は全国各地において例年にないほどの記録的な猛暑が続いており、その影響による熱中症対策の必要性は、十分認識しております。</p> <p>〇〇様の御要望である小中学校へのエアコン設置ですが、島田市は限られた財源の中で総合的な判断として、東海地震に向けた児童、生徒及び教職員の安全・安心確保のための耐震化事業や、施設の長寿命化や漏水対策等学校校舎の老朽化対策を当面の優先課題として取り組んで参りました。</p> <p>エアコンの市内全小中学校への設置には、数十億円の初期投資及び毎年度の電気代が数億円必要であると見込まれていることから、市単独での財政負担は困難であり、引き続き国の補助事業を活用した教育環境の整備に努めていきたいと考えております。</p> <p>現在、市としましては、本年の猛暑の状況に対し、児童生徒の健康を守るための猛暑対策が国レベルでの緊急の課題との認識の下、エアコン設置に向けた国等の追加財政支援等について緊急要望を行っていく予定です。</p>	○	教育総務課 36-7953

6	メール	小中学における熱暑対策について	<p>日頃の職務にお忙しい所申し訳ありません。</p> <p>猛暑が続く中、小中学における熱暑対策についてお聞かせください。</p> <p>私には小学〇年生になる娘がおり、市内の小中学校に通っておりますが、熱暑対策については真剣味を感じません。</p> <p>授業中の水分補給、体育（プール授業）見学者への配慮（プールサイドでの見学、水筒なしで！→コレは学校に伝え水筒は持ち込み OK になりました）、教室へのエアコン設置。など。</p> <p>既に死亡者も出ている中で、「エアコンの予算を・・・」と言っている場合でしょうか？島田市から、今日事故者を出さないために、大至急で出来ることがあるのでは無いでしょうか？</p>	<p>〇〇様の御心配のとおり、本年は全国各地において例年にないほどの記録的な猛暑が続いており、その影響による熱中症対策の必要性は、十分認識しております。</p> <p>先日の愛知県小学1年生の男児の熱射病による死亡事故を受け、市教育委員会では7月18日に市内全小中学校へ「児童生徒の安全を第一に考え教育活動を行い、特に小学校低学年等の抵抗力の弱い児童については十分な配慮をすること。更に熱中症の可能性がある場合は『早期の水分・塩分補給、体温の冷却、適切な休憩、病院への搬送』等の徹底」を指示しました。島田市内の小中学校では、学校ごとに「集会の中止、活動の見直し、活動時間の短縮」などの対応をとっています。</p> <p>〇〇様の御要望である小中学校へのエアコン設置ですが、島田市は限られた財源の中で総合的な判断として、東海地震に向けた児童、生徒及び教職員の安全・安心確保のための耐震化事業や、施設の長寿命化や漏水対策等学校校舎の老朽化対策を当面の優先課題として取り組んで参りました。</p> <p>エアコンの市内小中学校への設置には、数十億円の初期投資及び毎年度の電気代が数億円必要であると見込まれていることから、市単独での財政負担は困難であり、引き続き国の補助事業を活用した教育環境の整備に努めていきたいと考えております。</p> <p>現在、市としましては、本年の猛暑の状況に対し、児童生徒の健康を守るための猛暑対策が国レベルでの緊急の課題との認識の下、エアコン設置に向けた国等の追加財政支援等について緊急要望を行っていく予定です。</p>	○	<p>学校教育課 36-7955</p> <p>教育総務課 36-7953</p>
7	手紙	支援学級を有する小学校へ、支援員を1クラス1人に増員をお願いします	<p>学校関係者と話す中で、今の教育現場(小学校)には人員的な問題があると感じ、投書させていただきました。支援学級は生徒が最大8人で1クラスの原則がありますが、子どもの発達程度、年齢に幅があり、1人の先生では現実的には対応しきれないように思います。希望者が少なく、1クラスの人数が少ない時は先生1人でも対応できるようですが、最大人数の8人を教師1人で対応するということは実際大変な様で、教育委員会からも国に改正の要望</p>	<p>今回、〇〇様に御指摘いただきました支援学級を有する小学校への支援員を1クラス1人以上配置とすることにつきましては、支援学級にとどまらず、学校現場における指導者・支援者の不足の問題として、大きな問題としてとらえております。現状におきましては、以下の状況により、その実現が大変難しいと考えております。</p> <p>現在、特別支援学級のみならず通常学級にも特別な支援を必要とするお子さんが在籍しています。文</p>	×	<p>学校教育課 36-7955</p>

			<p>は提出していると伺っています。</p> <p>ダウン症児は、特に言語の発達が遅いケースが多く、先生の普通の口頭指示では理解が不十分な場合があります。但し、決して理解が出来ないというわけではなく、目線を合わせた声掛けや、絵や写真を見せる視覚支援等、児に一手間をかけることで、指示を理解し行動に移すことは可能です。口頭での指示の理解に支障があるケースでは、担任の先生以外の手が絶対に必要であると考えます。指示が理解できないと、授業が意味不明となり、生徒の気持ちが授業の妨げとなる方向に働くのは自然であると思います。</p> <p>知的障害の支援級の見学に行きましたが、支援員が教室を訪れることはありませんでした。支援員を、1クラス1人になるように増員していただければ、先生の指導方法にもバリエーションが生まれ、クラス全体としても良い効果が期待できるのではないかと思います。ただしこれを1クラスに3学年も混成となるような支援級の先生に任せることは、現実的ではないと思います。そのため、支援員の増員を望みます。</p> <p>現在、ダウン症児が支援学級に就学した場合、親が付き添いを行っています。付き添いの期間は個人差がありますが、付き添う時間帯を考えると、仕事の継続は難しいと言わざるを得ません。付き添いを前提とした支援学級への進学は、親の離職を意味することになり、経済的にも受け入れ難いものとなります。障害児が小学校に進学することで現場が苦勞してしまう場合、それは障害児の親の責任で解消すべきことなのではないでしょうか。本来であれば、そうならないように、市は学校を通じて状況を把握し、支援員の配置を考慮すべきなのではないでしょうか。また市で支援員の増員が不可能な場合、障害児に支援の手を差し伸べられるヘルパーの様なサポート体制を作っただけではないでしょうか？障害児も、障害児をもつ家族も、健常者達と同様の生活が出来るよう住みよい市になることを望みます。</p> <p>一方で用意されている支援学校への進学では、特に個の発達に応じて主に療育的な側面で充実して</p>	<p>部科学省の調査によれば、「通常学級にも約6.5%」支援を必要とするお子さんが在籍しているというデータがあります。島田市においても、同様の傾向があり、年々、特別な支援を必要とする児童・生徒数は、増加しております。</p> <p>県の特別支援教育支援員の増員や、特別支援学級の1学級当たりの児童・生徒数の見直しについては、県や国に継続して要望をしておりますが、未だ、状況は改善されておりません。このため、市では、保護者や学校のニーズに応えるため、市の独自の政策として、学校の支援員を55名雇用し、適切な人員配置に努めております。しかし、島田市の全小学校には、通常学級が200クラス、特別支援学級が17クラスあるため、一人一人のお子さんの障害や特性を理解して支援できる人材を、全ての特別支援学級に配置することは、困難な状況にあります。</p> <p>このような現状から、学校生活において、安全・安心を確保することが難しい場合や、学んだり生活したりすることに介助が必要な場合には、親御さんに付き添いをお願いする場合があります。こうした場合は、保護者の方と話し合いをさせていただくなかで、お子さんがよりよい学校生活を送ることができるよう、支援の在り方について相談させていただいています。また、お子さんの適切な学びの場についても、発達状況に応じて、御相談させていただきたいと考えております。</p>		
--	--	--	---	--	--	--

			<p>いるように見受けられます。先生が生徒1人1人に掛けられる時間も多くなっています。</p> <p>支援学級が食事、排泄、着替え、移動などの生活の基本を前提として、より豊かな生活を送るための教育を行う場であるのに対して、支援学校は障害の程度が重く、これらが厳しい子も救われる場としてなくてはならないと感じます。個人的な意見としては、障害のない子でさえ教科によって優劣があるが如く厳しい学習環境で切磋琢磨しているところを、Handy Capのある者が余力を残して才能を遜減させている場合ではないと考えます。あまりに「子どもが楽しく」を追求しすぎると、大人になって、よりHard to Liveとなり、社会に適合できずFirmから出てこれないということにもなりかねないという危惧があるのです。</p> <p>親の仕事を継続させ、より多くの子らを少しでも高い教育レベルに引き上げることは、将来の市の財政にもメリットがあり、市の子育て支援の理念にも適うものと考えてお願いの筆を執らせていただきました。長文につき、最後まで御一読下さり有難うございました。</p>			
8	手紙	川根体育館(川中体育館)の運営について	<p>川根体育館全面的予約を取り、使用許可書を市教育委員会から頂きましたが、当日鍵を借りに行ってみるとダブルブッキングされており半面なら使用可能と言われましたが、当日は約50人以上の〇〇が来ることから半面では無理と判断し川根小学校に急遽グラウンドを使わせて欲しいとお願いした所、校長先生をはじめとする各教員の方々の臨機応変かつ迅速な行動もあり何とか借りる事が出来、無事〇〇も行う事が出来ましたが、些かこれは酷いと感じずにはいられませんでした。もし川小グラウンドが借りられなかったと思うとゾッとします。川根体育館の管理について、このような事態がおきないよう市長の方から言っていたきたいと思うと共に、今後このような事態をおこなさいような対策があれば教えていただきたいと思います。</p>	<p>このたびは、市が行う川根体育館の管理にあたり、利用申請の重複受付となった結果、〇〇様の団体の御利用ができなくなったことにつきまして、大変御迷惑をお掛けし、心よりお詫び申し上げます。</p> <p>今回の利用申請が重複した原因につきましては、〇〇様の利用申請の担当職員による受付手続きミスのためと判明いたしました。</p> <p>今後は、受付場所である川根支所での受付簿への記入漏れミスの防止に努めることはもちろんですが、教育委員会においても許可書の発行時に受付の状況を確認できるように管理を一元化し、川根支所での受付時及び教育委員会での許可書発行時の二重チェックをすることにより、記入漏れ等による重複申請が発生しないようにしたいと考えております。今後もお気づきの点等ございましたら、御意見をお寄せいただきますようお願いいたします。</p>	○	スポーツ振興課 36-7223
9	メール	小中学校エアコン	先日愛知県で起きた熱射病による小学1年生の死亡はとて残念でした。同じ小学生の子を持つ私	〇〇様の御心配のとおり、本年は全国各地において例年にないほどの記録的な猛暑が続いており、そ	○	教育総務課 36-7953

		<p>設置嘆願書</p>	<p>としては、とてもショックが大きく、こんな事が学校であってはならないことだと思いました。</p> <p>毎日のように汗だくで帰ってくるのを見て、なぜ体力の無い子供の小学校にエアコンの設置が遅れているのか不思議でなりません。</p> <p>私は全国の県全てでエアコンの設置が遅れているのかと思っていたのですが、調べてみると県によって格差がある事を知りました。</p> <p>静岡県を見てみると、わずか1桁台…全国順位でも39位と言う低い数値にびっくりしました。</p> <p>暑い中歩いている登校、そのまま続く暑さの中での授業で、体調を崩さないか心配でなりません。</p> <p>エアコン設置しないことのデメリットは以下の事があげられます。</p> <p>体調不良を起こす子の急増 暑さによる集中力の低下から学力の低下 体臭のある子へのイジメ 暑さによる食欲低下から、給食の残菜が増える事</p> <p>西日本の被災地を見ると、この猛暑の中エアコンがない避難場所はとても大変そうです。</p> <p>エアコンが避難場所の小学校に有れば、被災した方の体調不良を起こすことも未然に防げるのではないのでしょうか？</p> <p>もちろん莫大な費用がかかるのはわかっています。</p> <p>でも命がかかっています。まだまだ今週も登校する日が続きます。予想気温は35℃を超えています。</p> <p>エアコンの設置に時間がかかるなら、スポットクーラーの設置だけでもしてほしいと願うばかりです。</p> <p>親に寄付を募ってもお金は集まると思います。それだけ子を持つ親には心配な問題なのです。</p>	<p>の影響による熱中症対策の必要性は、十分認識しております。</p> <p>〇〇様の御要望である小中学校へのエアコン設置ですが、島田市は限られた財源の中で総合的な判断として、東海地震に向けた児童、生徒及び教職員の安全・安心確保のための耐震化事業や、施設の長寿命化や漏水対策等学校校舎の老朽化対策を当面の優先課題として取り組んで参りました。</p> <p>エアコンの市内全小中学校への設置には、数十億円の初期投資及び毎年度の電気代が数億円必要であると見込まれていることから、市単独での財政負担は困難であり、引き続き国の補助事業を活用した教育環境の整備に努めていきたいと考えております。</p> <p>現在、市としましては、今年の猛暑の状況に対し、児童生徒の健康を守るための猛暑対策が国レベルでの緊急の課題との認識の下、エアコン設置に向けた国等の追加財政支援等について緊急要望を行っていく予定です。</p>		
10	手紙	<p>「国民健康保険」における島田市の運営方針の説明依頼について</p>	<p>前略、本年度も国民健康保険税の納税通知書が郵送され、算定された保険税を拝見させて頂きました。ご担当の部課においては日々の業務も多忙の中、常に市民の健康管理に留意しながら、国民健康保険事業の安定的な運営を図るには、今回の保険料を徴収すべしとの結論でしょうから、今年度の保険税額について文句を言うつもりはありません。しか</p>	<p>〇〇様からの御指摘のとおり、国民健康保険制度改正により、本年度から財政運営主体が県へ移行する広域化が実施されました。この制度改正の内容説明は、平成30年4月15日発行の広報しまだへ掲載させていただいたところでございます。また、〇〇様がお求めになられている賦課方式の見直しや税率改正を含めた島田市の運営方針につきましては、昨年度</p>	○	<p>国保年金課 36-7178</p>

		<p>しながら、今年度は国保広域化による改革の初年度にも係らず、島田市の国民健康保険運営の方針・方向性の説明がないことに驚かされ、賦課税率も前年同様の算定に呆れて、「もっとしっかりせえよ!」の気持ちをもって、市長への意見を述べさせていただきます。</p> <p>国民健康保険は、被保険者の減少、被保険者の高齢化による収入減、医療費用の高額化等様々な問題を抱えているため、安定的な財政運営に懸念がある市町も多数存在しており、島田市も例外ではありません。今後増々の高齢化が進行して行けば、現在は問題も顕在化していない市町もいつまでも安泰の保証はありません。ましてや、各市町の保険税や税率の決定方法にも差異が生じているのは、市町の不公平感の助長以上に、今後の健康生活維持にも不安を覚える次第です。これらの現状問題と不公平感を払拭し、将来も安心な医療を受けられる制度にすべく、静岡県も市町とともに国保事業の運営に関わることが2017年度から開始され、年末には県の運営方針も発表されたところです。当市からも全体的な会議には、代表の方が何度か参加していることと思います。私ども市民は、島田市の国保税について表面的な税率等は多少知っているつもりですが、他の市町については知る由もありません。県の発表と公表データにより、初めて他市町の現状を知ることが出来、島田市の県内における国保財政レベル等を相対的に知ることが出来、特に保険税の格差については予想以上に感じています。それぞれの地域環境、人口、医療レベル等の違いは多少あるでしょうが、同じ静岡県内に住んでいるなら、同じ程度の保険税で、同じレベルの医療を受けたいと考えるのが一般的だと思います。想像以上の格差は、居住地の選別を招く可能性もあり得ます。</p> <p>まあ、そんな事情も少しは理解していたと思いましたが、県が発表した市町村標準保険料率と島田市の保険税率等は、料率や割金額については島田市の努力が窺える部分もありますが、資産割については県の方針が汲み取られておらず、事情が呑み込めません。県側も最終的な保険料は各市町が決定す</p>	<p>から島田市国民健康保険運営協議会において協議を重ねているところです。</p> <p>この件につきましては、昨年度に国民健康保険運営協議会から御意見をいただいております、本年度の同協議会へ諮問し答申を受け、市議会で税率改正議案の議決を経た後に決定されます。決定後は、広報しまだ等へ掲載し、被保険者の皆様に説明をさせていただきます。</p> <p>なお、御意見、御質問に対する詳細な回答につきましては、担当部署であります国保年金課からさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p>	
--	--	--	--	--

ることとしていますが、この相違には納得が及びません。県の方針では、賦課方式の統一を図ると共に、医療給付分を始めとする 3 区分とも資産割は使用しないことを適正化の取組としています。島田市においては、平成 30 年度は資産割を残しており、県の方針には従わないとの方向性で決定されました。県発表の保険税率(市町村標準保険料率)では、県への保険事業納付金額に不足等の問題が起こることは想像に難くありませんが、試算等は行われたのでしょうか。試算対比等の説明も無く、前年度と同じ税率の納税通知書が届けられても、腑に落ちません。しかも、今年度の国保税の算定方法については、納税通知書が配布される前から島田市のホームページへ掲載されており、国保税の算定に時間を費やしたとは到底考えられません。また、静岡県への納付金額は 2,569 百万円に対して、前年度までの算定方法と同じ料率で徴収すれば、島田市の納付金は足りる見込みであることも、「議会だより N063」の質問において回答が及んでいました。さらに、それを裏付ける見込みとして、今年度の国保事業特別会計予算は対前年度 1,329 百万円(△121%)減少の予算が承認されており、保険税の歳入においては、181 百万円の減額予算(△82%)とされているところですが、保険税率の見直しを行わないことを早々に決めたことには納得が行きません。事業の規模と歳入計画が縮小しているのに、保険税入口の形状を変えないのは、計画の順番が特殊なのか、一般的には、「おかしい」とか「誤っている」と言うのではないのでしょうか。或いは、市の国保事業特別会計自体が縮小され、国保被保険者及び被保険者世帯も税率が変更ないのは、県の思惑通りなののでしょうか。静岡県が国保事業に関わることを目的の一つには、市町の財政安定化を図ることがあるでしょうが、被保険者の公平感や負担の平準化を図ることも目的ではないのでしょうか。少なくとも、平成 30 年度の島田市は被保険者に対しては、その目的に近づこうともせず、寧ろ遠ざけた印象が強く感じられます。せっかく県が発表の方針に即時励行しないなら、その説明や今後の展望・見込み等を説明する必要があると

考えます。もしかすれば、国民健康保険税について、資産割が賦課されていることや、静岡県が 2020 年度末までに保険料水準の統一を図るよう運営方針を発表していることを知らない市民もいるかも知れません。島田市として、猶予期間である 2020 年度まではこれまでと同様(類似する)の算定方法で保険税を徴収する考えであるなら、2021 年度には、少なくとも国民健康保険の被保険者が納得する説明が出来る見込みなのでしょうか。現在は組合健保や協会健保の被保険者であっても、退職等により後期高齢者になるまでは、国民健康保険へ加入する期間が存在するのが一般的な保険制度加入の流れではないのでしょうか。ですから、誰もが関わりがある国民健康保険が、今回のように制度変更が伴うこととなれば、現在は被保険者でない市民にも仕組みの理解が得られるような説明が必要だと考えます。それには、島田市としての展望・見込みを含め、なぜ今年度は県算出の保険料・方針に従わないのかを周知する必要があると考えます。そう捉えれば、今年度は実に良い周知の機会であると考えていましたが、説明もないまま納税通知書を送付するのは、行政として無為無策であると非難を浴びても仕方ないことだと思います。それとも、納税通知書に同封されている国保だより・島田市のホームページや広報を通じて周知している、と反論するほどの説明が掲載されていたのでしょうか。

ところで、県が発表した運営方針以外にも様々なデータの公表もあり、それらを拝見すると島田市以外に他の市町の状況にも理解が及び納得出来る部分もありました。データによれば、島田市の国保被保険者は小規模(24 千人/12 位)で、一人当たり所得も低い(647 千円/28 位)が、一人当たり医療費は低額(336 千円/県平均以下)で、何より医療費指数(7 位)が県平均以下を維持しているため、現状の一人当たり保険税・一世帯当たり保険税は県平均を下回っています。また、保険税の収納率(9 位)も県平均を上回る努力を継続しているため、支援方針で定める目標をも達成しています。これらの状況も配慮された中で、平成 30 年度の納付金額ベースによる被

			<p>保険者一人当たりの納付金額は 116,600 円と県平均を 1 万円弱下回る金額で、納付金額においても、2,569 百万円と県 11 位の状況が公表されています。一人当たりの保険税と県への納付金額を比較しても、現実とのギャップ解消には直結しないでしょうが、相対的に見れば保険税・納付金額についても高額な市町ではないと思えます。</p> <p>希望を言えば、金額のことなので際限がありませんが、県が発表した方針へは島田市は寄り添う意向なのかを絡めて、資産割を含めた保険税の算定方法は、今後も継続して行く意向なのでしょうか。最終決定は市ですから、来年度からの変更もあり得ると思っていますが、具体的にはいつ頃なのでしょうか。県は賦課方式の統一を図ることを方針としていますが、医療分と後期高齢者支援分の平等割(世帯割)は公平な賦課方法でしょうか。平成 30 年度都道府県標準保険料率でも示されているように、原則は、受益者負担が公平な方法と考えますので、3 区分とも所得割と均等割での 2 方式賦課が基本的な考え方だと思います。県が発表した標準保険料率については、平等割も含まれていますので、島田市では一考の余地があるものと期待しています。自身にとって不明なことばかりで、行政側として被保険者だけでなく市民への説明を早急に対応願いたいと考える次第です。他市町の様子見や先延ばしは、改革の体制づくりが遅れるばかりです。本来なら、納税通知書の配布時期が説明の適時だと思いますが、今なら、時期的にも許容範囲内だと考えます。どうぞ宜しくお願い致します。</p>			
11	手紙	国保年金課の対応について	<p>国保年金課に用事があり伺ったのですが、待っている人が多く、案内や順番表も無かったため、イスに座って待っていました。後から来た人が数名いて、その方に声を掛けすすめてもらいましたが、先に待っている人は待ちぼうけでした。とても不快です。来た順に声をかけられないのであれば、整理券(順番)をお取り下さいという案内表や対応があって当然だと思います。検討して返信をください。</p>	<p>〇〇様には、国保年金課での窓口対応で御不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。国保年金課では、窓口の混雑状況にむらがあるため、受付業務専任の職員を配置せず、日頃、職員が窓口状況に気を配り、長時間お待たせすることがないように心がけてきましたが、〇〇様が来庁されたことに気づかず、対応が遅れたこと重ねてお詫び申し上げます。</p> <p>さて、〇〇様から御提案いただいた整理券(番号札)をお取りいただく方法ですが、国保年金課前の待</p>	○	国保年金課 36-7151

				<p>合スペースが狭く見通しが悪いため、番号札に気づかない方が後回しになってしまうことが予想されます。そこで、番号札の設置に代えて、試験的に、混雑が予想される日や一時的に混雑が生じた際などに、受付順が入れ替わらないよう案内を行う専任の職員を配置することとしました。</p> <p>今後につきましても、できる限りの経営努力を行いながら、市民の皆様に満足いただけるよう窓口対応の向上に努めてまいります。</p>		
--	--	--	--	---	--	--